

Press Release

2025 年 3 月 11 日

報道機関各位



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

広報室

(Tel 0798-45-3533)

(E-mail kohos@mukogawa-u.ac.jp)

三段跳で日本学生記録保持者の船田茜理さん 大学院を修了して実業団アスリートへ。 修了式後、意気込みを語る会見を行います。

女子三段跳で日本学生記録を持つ船田茜理さん(健康・スポーツ科学研究科健康・スポーツ科学専攻修士課程2年)が、3月20日、武庫川女子大学大学院を修了します。春からは「ニコニコのり株式会社」陸上競技部に所属し、実業団アスリートとして活動します。

引き続き拠点は武庫川女子大学に置き、船田さんの専任コーチの伊東太郎(健康・スポーツ科学部教授、陸上競技部監督兼跳躍コーチ)のもと、大学の先輩で、走幅跳でパリオリンピックに出場した秦澄美鈴さん(住友電気工業株式会社)とともに、世界を目指します。

修了式の後、船田さんと伊東教授がそろって、記者のみなさまに今後の抱負などを語る会見を行います。ぜひご取材いただきたく、ご案内申し上げます。

船田茜理さんは、兵庫県加古川市出身。小学生のときに陸上を始め、兵庫県立高砂高校在学中に走幅跳から三段跳に転向しました。武庫川女子大学健康・スポーツ科学科に進学し、4年生のとき、三段跳の学生記録となる13m81を達成。大学院1年で出場した「FISU ワールドユニバシティゲームズ」では、日本人として初めて女子三段跳で第8位に入賞しました。全日本インカレでは三段跳3連覇。2月1日に行われた第108回日本選手権大会室内競技女子三段跳では大会新記録の13m39を出し、こちらも3連覇を達成しました。

「自分のパフォーマンスを科学的に分析したい」と大学院に進学し、研究と練習の二刀流を続けてきました。大学時代から引き続き伊東太郎教授の指導を受け、トップジャンパーに成長。その実績

を買われ、春からニコニコのり株式会社で実業団アスリートとして活動します。

ただ、「慣れた場所で練習したい」という希望から、拠点は引き続き武庫川女子大学に置き、伊東教授のコーチングを受ける予定。秦澄美鈴さんも武庫川女子大学陸上競技部出身で、世界のアスリートに育ちました。その伊東教授は昨年から、秦さんのストレングス&スプリントコーチに就任。船田さんは秦さんと一緒に練習を継続しており、今後、船田さんは恩師と先輩とともに世界を目指すことになります。

<船田さんのコメント>

実業団で陸上競技を続ける選択をしたのは、自分は今、まだ跳べると思うし、陸上を続けたいという思いがあったから。活躍している先輩アスリートの方々がいる「ニコニコのり」なら、安心して勤務と競技を両立できると思いました。

目標は世界陸上と次のオリンピックに出場すること。記録としては以前から「14メートルは跳びたい」と言って実行できていないので、今年は「14メートル」を有言実行したいです。

【大学院修了式】

■日時:3月20日(木)14:00～

■場所:中央キャンパス マルチメディア館メディアホール

【会見】

■船田さんの会見は修了式とガイダンス終了後、午後3時ごろから、第1体育館アネックス2階204会議室で行う予定です。

※修了式、ガイダンスも取材いただけます。

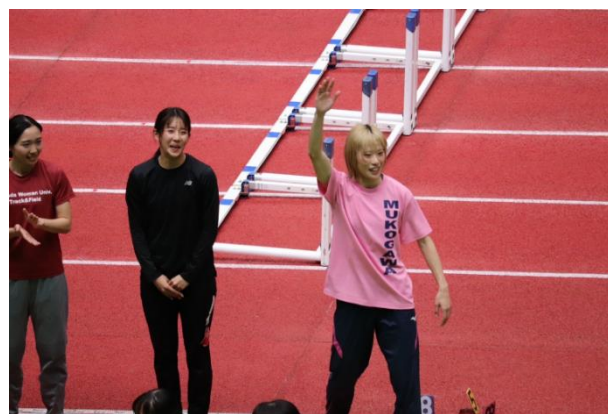
この件に関する取材のお申込み、お問い合わせは武庫川女子大学広報室

Tel 0798-45-3533

E-mail kohos@mukogawa-u.ac.jp

へお願いします。

なお、このご案内はニコニコのり株式会社からも、メディア各社に発信しています。



写真は大日本陸上競技選手権大会・室内競技の女子三段跳で大会新記録で優勝した船田茜理さん(2025 年 2 月 1 日)



大河原学院長賞の授与式で(2025 年 3 月 7 日)

【船田茜理さん会見詳細】

日時:3月20日(木)午後3時ごろ～

(修了式・ガイダンス終了後)のため多少前後します。

場所:武庫川女子大学中央キャンパス 第1体育館アネックス2階 204号室

登壇者:船田茜理さん

(健康・スポーツ科学研究科健康・スポーツ科学専攻修士課程2年)

西川則昌さん

(ニコニコのり株式会社 専務取締役商品開発部長)

伊東太郎教授

(健康・スポーツ科学部教授、陸上競技部監督兼跳躍コーチ)

内容:船田さんが実業団での抱負を語ります。

ニコニコのり陸上競技部には、女子やり投げで2019年ドーハ世界選手権大会日本代表、2020年日本選手権優勝の佐藤友佳さん(1月に現役引退を表明)、2024年全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 800m 2位の川田朱夏さんが所属しています。

【プロフィール】

船田茜理

武庫川女子大学健康・スポーツ科学研究科健康・スポーツ科学専攻修士課程 2 年
兵庫県加古川市出身。

小学生のときに陸上を始め、兵庫県立高砂高校で走幅跳から三段跳に転向。

高校 3 年でインターハイに初出場

2019 年 4 月 武庫川女子大学健康・スポーツ科学部健康・スポーツ科学科に進学

2020 年（大学 2 年） 全日本インカレ三段跳 3 位

2021 年（大学 3 年） 兵庫選手権 優勝 13m11 兵庫県新記録
関西インカレ 優勝

2022 年（大学 4 年） 学生個人選手権 3 位
日本選手権 2 位

トワイライトゲームス 優勝 13m81 日本学生記録
全日本インカレ三段跳 優勝

2023 年（大学院 1 年） 中国成都「FISU ワールドユニバシティゲームズ」に日本代表で出場。日本人初の女子三段跳 8 位入賞

関西学生陸上競技種目別選手権大会で 走幅跳で関西学生新記録 6m29
全日本インカレ三段跳 優勝 2 連覇
日本陸上競技選手権大会室内競技 優勝

2024 年（大学院 2 年） 全日本インカレ 三段跳優勝 3 連覇
走幅跳優勝 跳躍種目 2 冠は 33 年ぶり

日本陸上競技個人選手権大会 優勝 13m48 大会新記録
日本陸上競技選手権大会室内競技 優勝 2 連覇

2025 年 日本陸上競技選手権大会室内競技 優勝 13m39 大会新記録 3 連覇

伊東太郎

武庫川女子大学健康・スポーツ科学部教授。

2011 年より武庫川女子大学陸上競技部副部長に就任。

同時に、跳躍コーチ（走高跳・走幅跳・三段跳）として、ワールドユニバシティゲームズおよびアジア大会日本代表を始め、日本選手権、日本学生選手権、日本学生個人選手権、および関西学生選手権の優勝者や入賞者を多数輩出。

2018 年 3 月より武庫川女子大学陸上競技部監督に就任

ドイツ・ライプチヒ大学において、KOORDINATIONS TRAINER（コーディネーション

トレーナー)の資格を取得し、陸上競技指導に適用している。

2019 年ライプチヒ大学よりコーディネーショントレーナーとして “Meister (マイスター)”の称号を授与。

2022 年から船田茜理さんが JOC オリンピック強化指定選手に選ばれ、専任コーチとして就任（日本陸連届出）している。

2024 年からパリオリンピックに出場した秦澄美鈴さんのストレングス&スプリントコーチに就任している。